

ふれあい

Contents

- 02 年頭あいさつ、寄附お礼
- 03 社会福祉大会報告
- 04 社福連だより、ボランティアセンター
- 05 ボランティア講座募集、市民福祉講座募集、諸行事日程
- 06 職員募集、社協クイズ
- 07 障害福祉相談室「きらり」、在宅福祉事業
- 08 寄附者名簿

社協だより
2023年1月号
No.107



10月31日(月)、柳川市大和漁村センターで中島地区社協の研修会が開催され、地域の福祉関係者約40人が参加されました。研修では、「見守りマップづくり」に取り組み、地域にお住まいのちょっと心配な方に対する見守り状況を確認されました。

参加者からは、「関係者だけでなく地域住民も巻き込んでいくことが福祉のまちづくりにつながる。」「高齢者の居場所づくりとして、公民館でレクリエーション大会を開催したい。」などの声が上がりました。

年頭のごあいさつ



会長 大坪 正明

あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、この3年は、新型コロナウイルス感染症の影響で社会経済活動が一変しています。感染症発生当初は、緊急事態宣言、その後は、まん延防止等重点措置、県独自の警報で行動制限や感染対策の徹底が図られてきました。しかし、現在はコロナの感染者が出ているものの、感染症と共存するような形で世の中が動いています。我々の市民福祉サービスマス事業や在宅福祉事業においても、感染対策を施しながら、業務を進めているところです。今年も、さらに安心な暮らしができることを期待したいと思います。

国は、このコロナ対策の一つとして、休業などにより収入が減少し生計維

持が困難になった世帯に対し、特例貸付を実施してきました。令和2年3月23日から開始されたこの制度も、令和4年9月30日をもって終了しました。本年1月から、償還免除の対象とならない方の償還が開始されます。償還に関する業務は、県の特例貸付償還事務センターが行いますが、身近な相談窓口として、本会も借受人に寄り添いながら支援をしていきます。

少子高齢、核家族、地域とのつながりの希薄化等が進む今日的課題に対し、国では、市町村が創意工夫をもって包括的な支援体制を円滑に構築・実践できる仕組みをつくるため、重層的支援体制整備事業を進めています。これは、本会が取り組んでいる地区社協活動の推進の方向性と合致しているもので、その役割を最大限に発揮できるように事業を展開していきます。

また、高齢者の増加は、高齢や病気のため、判断能力に不安を覚える方の増加にも影響しています。本会では、判断能力が不十分な方を支援するため、日常生活自立支援事業に取り組んでいます。判断能力の低下が進んだ方もあり、同事業では困難なケースも出てきています。市では、市民の権利擁護を図っていくため、後見人が契約

や財産管理を支援する成年後見制度の利用促進に向けて検討されています。本会としても、喫緊の課題として検討を進めていきます。

さらに、本年は、市と協働で進めている第3期地域福祉(活動)計画策定仕上げの年となります。この計画は、令和5年度から5か年の市と本会の地域福祉推進の方向性をお示しするもので、3月を目途に策定を完了させたいと思います。

今後本会は、地域の福祉関係者との連携のもと、住民主体の福祉活動を一層支援し、地域のつながりの再構築と、だれもが安心して自分らしく暮らせる地域社会づくりを進めていきます。

むすびに、令和5年が皆様方にとって幸多き年でありますことと、コロナに怯えることなく、安心して日常生活を送れるようになることを願ひまして、年頭のご挨拶といたします。



▲大和町チャリティー親善ゴルフ大会様による寄贈

あたたかいご寄附に感謝

大和町チャリティー親善「ゴルフ大会様より」

令和4年10月18日(火)、大和町チャリティー親善ゴルフ大会様から、令和4年10月8日(土)に開催された「第41回大和町チャリティー親善ゴルフ大会」の会費の一部をご寄附いただきました。

いただいた温かいご寄附は、本会が実施する市内の地域福祉事業等に大切に活用させていただきます。ありがとうございました。



「第16回柳川市社会福祉大会」開催報告

多くの来場者で大盛況

10月15日(土)、柳川市民文化会館「水都やながわ」にて柳川市社会福祉大会を開催し、市内の福祉関係者や一般市民の方々など約400名が参加されました。

開会に先駆けて柳川沖の石太鼓の皆さんに迫力ある演奏を披露いただいた後、第一部(式典)の中で、永年にわたり福祉の向上に貢献された方への表彰が行われました。



▲迫力ある和太鼓演奏

【社会福祉団体役員表彰】

- ・松藤 徳光
- ・横山 建美
- ・白石 小夜子
- ・西川 公子
- ・清原 弘正
- ・尾崎 徳子
- ・成清 覚
- ・野口 壽男
- ・黒田 隆
- ・菊次 和子
- ・北島 由美子
- ・生田 裕子
- ・毛利 正一郎

【民生委員・児童委員表彰】

- ・江口 眞理子
- ・生田 裕子
- ・加藤 君代
- ・川口 一代
- ・梶島 清香
- ・川上 匡彦
- ・宗 福江
- ・弥永 ひろ子
- ・乗富 さゆり
- ・益田 照也
- ・小野 スエ子
- ・浦 幸子
- ・青木 紀子
- ・中村 アツ子
- ・白石 小夜子
- ・関 達也
- ・尾崎 徳子
- ・吉田 美代子
- ・櫻木 恵美子
- ・蒲池 公隆
- ・高田 幸子
- ・毛利 正一郎
- ・佐藤 照子

【ボランティア功労者表彰】

- ・川上 康子

【柳川市社協役員表彰】

- ・松藤 徳光
- ・乗富 昇
- ・山下 千鶴子
- ・古賀 くみ子

【ボランティア団体表彰】

- ・花いっぱい推進会
- ・音訳ボランティア「オルゴール」
- ・柳川手話の会

【社会福祉団体表彰】

- ・柳河地区社会福祉協議会
- ・城内地区社会福祉協議会
- ・沖端地区社会福祉協議会
- ・西宮永地区社会福祉協議会

(敬称略)

自分に合った健康法の実践を

第二部では、初めに、来場者への福祉啓発として、市内在住の富安由美子さんによるメッセージ発表が行われました。看護師として長年勤務された経験から、自身の身体と向き合う大切さと普段から実践できる健康法等についてお話しされました。



▲メッセージを述べられる富安さん



▲受賞謝辞を述べられる松藤徳光さん

誰もが活躍できる社会に

続いて、俳優の東ちづるさんから「誰も排除しない『まぜこぜの社会』をめざして」というテーマで講演いただきました。

東さんは2012年に一般社団法人「Get into touch」を設立され、年齢や性別、障がいのあるなどに関わりなく誰もが活躍できる社会を目指して活動されています。講演では、活動の様子について動画を交えてお話しいただきました。

車いすを駆使したダンスや障がい者アート、LGBTをテーマにした映画の企画など、誰もが個性を尊重され平等にチャンスを与えられる社会を目指して活動されている姿に、会場は感動に包まれました。



▲東ちづるさんによる記念講演

清掃活動に参加しました

10月23日(日)、柳川市社会福祉法人連絡協議会(社福連)の役員等17名が道守ネットワークの清掃活動に参加し、市立図書館「あめんぼセンター」周辺のお堀沿いで、草刈りやゴミ拾い等を行いました。

社福連では、清掃活動の他にも、生活に困窮された方への緊急的な支援など、柳川のために私たちに何ができるかを日々考えながら活動しています。

◆社福連参加法人

- ・久寿会
- ・昭代福祉会
- ・自生福祉会
- ・たからばこ
- ・高邦福祉会
- ・かおりの里
- ・実相福祉会
- ・グリーンコープ
- ・柳川市社会福祉協議会
- ・光喜会
- ・緑風福祉会
- ・遊和福祉会
- ・日本厚生学園
- ・正光会
- ・学正会
- ・大和福祉会



ボランティアセンター

TEL 75-6206 ♥ FAX 72-5346 ♥ E-mail volunteer-40207@song.ocn.ne.jp

「繋ぐ。そしてつながる命」

柳川タオル帽子の会が講演会開催



柳川タオル帽子の会が、「あいう笑(え)がお」代表の末次由美さんを講師に迎え、講演会を開催しました。由美さんは、がんの診断から左胸

全摘手術、抗がん剤治療、辛い闘病生活について、患者の立場から、夫の寿(ひさし)さんの思いを語られました。

友人から贈られたタオル帽子をきっかけに「タオル帽子を一針一針笑顔で作り、その笑顔を伝染させたい」という思いで、タオル帽子を贈る活動を続けています。

「がんになって諦めたこともあるけど、がんのおかげでたくさんの人に出会い、こうして皆さんと共に時間を過ごすことができることに感謝します。」「楽しいから笑うんじゃない。笑うから楽しくなるんです。皆さん、辛いこともありませんが、笑顔でいきましょうね。」と締めくくられました。

参加者の中には、ご自身や家族ががんになられた方もおられ、それぞれの心に響くとても貴重なお話でした。

傾聴ボランティア講座開催

10月5日から11月16日の毎週水曜日、傾聴ボランティア講座(全7回)を開催。20人が受講しました。講師の宮崎由紀子さんから、傾聴の基本スキルを学び、受講者同士でロールプレイを行いました。

参加者からは、「傾聴は難しい」「子育て中に受講していれば、もっと良い子育てができただろう」など、様々な感想が聞かれました。



ボランティア連絡協議会・ボランティアセンター共同

『フードドライブ』を開催します!

～ご家庭に余っている食品をお持ちください～

日時 2月10日(金) 10:00~14:00

場所 藤吉コミュニティセンター

未開封で賞味期限が1か月以上残っているもので、常温保存が可能なもの。

- ・インスタント食品・レトルト食品
- ・海苔・ふりかけ・缶詰・お菓子
- ・調味料 など



当日お手伝いいただくボランティア(5人程度)を募集します! ボランティアセンターまで連絡ください。



地域食堂をご存知ですか？



ボランティア講座参加者募集

地域食堂とは、地域の公民館等で、子どもからお年寄りまで世代を問わずに食事や会話を楽しむ交流の場です。「地域食堂にボランティアとして参加したい」、「自分たちの地区で地域食堂を立ち上げたい。」など、興味のある方は、ぜひ気軽ににご参加ください！

日程・内容

① 「地域の子どもは

地域で育てよう(仮題)」

2月22日(水) 14時～15時30分

講師…子育て支援

コーディネーター

高田悦也氏

② 「筑後市の地域食堂について(仮題)」

2月28日(火) 14時～15時30分

講師…筑後市社協

ト部 善行氏

③ 「地域食堂を見に行こう！」

3月4日(土) 10時～12時

講師…わいわい食堂実行委員会

場所…柳川総合保健福祉センター

「水の郷」

申込先

市社協本所 ☎72-5347

※申込締切…2月10日(金)



子育てについて考えてみませんか？

～市民福祉講座受講者募集～

「子どもと上手にコミュニケーションを取りたい方」、「現在、育児に奮闘中の方」、子育てに関する基本的な知識や子どもとの向き合い方について学んでみませんか？

参加費は無料です。

ぜひ、お気軽に

ご参加ください。



日程・内容

① 子どもの話を聴いていますか？

「子どもとのコミュニケーションについて」

2月18日(土) 10時～12時

講師…宮崎由紀子氏

(再評価カウンセリングティチャー)

② 親子でコミュニケーション

「アジアの子どもたちに教材を贈ろう」

2月25日(土) 10時～12時

定員…小学生以上の親子先着15組

進行…柳川市社協職員

場所…柳川総合保健福祉センター

「水の郷」2階 視聴覚室

申込先

市社協本所 ☎72-5347

※申込締切…2月10日(金)

諸行事日程のお知らせ

心配ごと相談日程

司法書士・民生委員が相談に応じます！

- 日 時 第1・3木曜日 13:00～16:00
- 相 談 無料
- 場 所 柳川総合保健福祉センター「水の郷」
- 問合せ TEL 72-5347

実施月	実施日
1月	5日、19日
2月	2日、16日
3月	2日、16日



柳川市献血実施予定日

柳川市献血推進協議会では下記の日程で献血を実施します。

皆さまのご協力をお願いします！



実施日	曜日	会 場
3月 9日	木	市役所柳川庁舎
3月 16日	木	ゆめマート柳川
3月 28日	火	市役所三橋庁舎
3月 29日	水	市役所大和庁舎

- 時 間 10:00～12:00 / 13:00～15:30
 - 年 齢 基 準 男性:17歳～69歳 女性:18歳～69歳
- ※65歳～69歳の方は、60～64歳までに献血の経験がある方に限る

正規職員 募集!

市社協では、令和5年4月1日採用予定の正規職員を募集します。

□ 採用職種 一般事務

□ 採用予定人数 1人

□ 受験資格 次の要件を全て満たす者。

①平成4年4月2日以降に生まれた者

②学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業した者(令和5年3月までに卒業する見込みの者を含む。)

③普通自動車免許(AT限定可)を有する者

□ 申込期間 令和4年12月19日(月)～
令和5年1月18日(水)

□ 申込方法 受験申込書を持参又は郵送にて提出
※試験の日程など詳しい内容は、試験案内で確認。
※試験案内及び受験申込書は、本会本所又はホームページで取得可。

□ 申込み及び問合せ先

柳川市社会福祉協議会 本所 総務係

〒832-0058 柳川市上宮永町6番地3 ☎0944-72-5347/E-mail:yanagawashakyo5347@tea.ocn.ne.jp

◆ ◆ ◆ 最幸な仕事を
◆ ◆ ◆ 最幸な仲間と
◆ ◆ ◆ 最幸な場所で。 ◆ ◆ ◆



□ お仕事相談会

令和5年1月7日(土)10:00～12:00

受験希望者を対象に上記日程で相談会を開催します。仕事内容、給料、休暇、福利厚生など、気になることは何でも相談OKです。参加希望の方は、電話又はメールでお申込みください。



社協クイズ ～新春特別版～



クロスワードを解いて、A～Eの文字の順番を並べ替えると、ある言葉になります。



1. お正月に子どもたちがもらうお金のこと。
4. がめ煮や豚汁に用いる芋の種類。
ねっとりした食感。
6. 宿泊施設のこと。
貝殻を背負った甲殻類といえば、○○カリ。
7. 丸ごと洗うこと。

1. 角が生え、金棒を持った大男の総称。
2. レジャー○○○、ブルー○○○。
3. 北海道に生息する天然記念物の球体の藻類。
4. 自転車の座席のこと。
5. 別名「野バラ」という植物のこと。「○○○」の道
6. 8月11日の祝日といえば「○○の日」。

ヒント ○○○○○のある行動を心掛けよう!!

正解者の中から抽選で5名様に粗品を贈呈します。
応募資格は市内在住の方です。1家族1人まで!!
令和5年1月16日必着!!
前回の答え:ゆずりあい

POST CARD
□□□□□□

【応募宛先】
〒832-0058
柳川市上宮永町
6-3
社会福祉協議会
社協クイズ係

【応募方法】
ハガキに
1. クイズの答え
2. 氏名(ふりがな)
3. 住所
4. 性別・年齢
5. 感想(任意)
をご記入のうえ郵送してください。



HP: <https://yanagawa-shakyo.or.jp/quiz/>

障害福祉相談室きらり

柳川市大和町栄234 大和総合保健福祉センター「まほろばやまこ」内
TEL 76・4411 FAX 76・4413 営業日：月～金曜日 9時～17時



【シリーズ】「日常生活する中で思うこと」

今月は、就労継続支援A型事業所の利用を希望されている男性（30代・指定難病）を取材しました。生の声を聴くことで、柳川市に必要なものを考えるきっかけになればと考えています。



発症から相談にたどり着くまで 「長い迷路のようだった」

私は20代目前で難病を発症しました。病気後は一般企業で働いていましたが、入院や手術を繰り返したこと、病気について理解が得られなかったこと、思うように仕事が出来ませんでした。数年前に仕事を辞めたから、しばらくは療養に専念しましたが、最近は家庭の事情もあり、再就職を考え始めました。

ハローワークで仕事を探し、何社か面接を受けるも決まらず、スマホで調べていたら、厚労省のホームページで難病患者の就労支援について知り、再度ハローワークに相談、そこから市役所、最後に福祉サ―



ビス等について相談ができる障害福祉相談室きらりにたどり着きました。

「病気」と「支援」どちらにも言えることですが、相談窓口について、自分からアクションを起こさないと全く情報が入ってきません。今回、何とかきらりにたどり着きましたが、長い迷路のようだったと感じています。20年前に相談できる場所があると知っていれば、今とは違った状況だったのかなとも思います。また、病気や行政サ―ビスについて、スマホ等で検索しても上位には出てこず、目的の情報までなかなかたどり着きません。一目でわかるようなページが、今後増えると良いなと思っています。これからは就労継続支援A型事業所を探し、就職ができたなら、体調を整えながら仕事を頑張り、最終的には一般就労を目指していきたいと思っています。

訪問介護・居宅介護支援事業所

柳川市三橋町正行476 三橋総合保健福祉センター「サンブリッジ」内
TEL 74-3101 FAX 73-6961 営業日：月～金曜日 8時30分～17時

冬場の体調管理のポイント

身体を冷やさないようにする

◎ 体が冷えることで血行が悪くなるため、臓器に悪影響を及ぼします。

急激な温度変化をさける

◎ 急激な温度変化で血圧が乱高下するのを避けることが重要です。特に、冬場の入浴時に多く発生しますので気を付けましょう。

感染を予防する

◎ 空気の乾燥を防ぎ、マスクを着用し、うがい・手洗いをしましょう。

水分補給を忘れずに行う

◎ 汗をかきにくい季節ですが、空気が乾燥するので水分補給をしましょう。



～登録ヘルパー募集のお知らせ～



仕事内容：ホームヘルパー（身体介護・生活援助）

応募資格：介護福祉士またはホームヘルパー2級

（訪問介護員2級養成研修課程修了以上）

サービス提供日時：月～土曜日（年末年始を除く）午前7時～午後9時

賃金：身体介護 1,600円/時 生活援助 1,200円/時

待遇：ガソリン代支給、早朝・夜間手当、一時金支給実績あり

※勤務時間帯、曜日は相談に応じます。土曜日や17時以降の勤務が可能な方歓迎

ご寄附御礼

社会福祉事業のために次の方々から
ご寄附をいただきました。厚く御礼
申し上げます。

(令和4年9月16日)

令和4年11月15日

一般寄附

大和町チャリティー親善ゴルフ大会

香典返し寄附

【令和4年9月16日～9月30日】

下宮永町 山田 和代(故山田喜久雄)
高島 中村 明彦(故野口ミヤノ)
徳益 津村 高也(故津村 博安)
蒲生 高橋 巖(故高橋スガエ)
東蒲池 久保千代美(故久保 孝幸)
木元 井樋 辰美(故木下 榮三)
下宮永町 平野チエ子(故平野 政範)
間 牛島 清二(故牛島サユリ)
雲仙市 山崎 和子(故島添 剛)
六合 津村トシエ(故津村 久利)
中島 成清 和幸(故成清美代子)
皿垣開 大江田 毅(故沖 トモエ)
鷹ノ尾 原田 聖子(故原田 敬治)
百町 松尾 義人(故松尾カスミ)
高畑 上妻美恵子(故藤丸ナツ子)
起田 野田 節子(故野田 梅子)
百町 河口 秋義(故河口 キヲ)

蒲船津 三浦 良枝(故三浦 貴史)
蒲船津 志牟田光世(故志牟田照明)

【令和4年10月1日～10月31日】

西浜武 大坪 英嗣(故大坪ヒデ子)
西蒲池 中村美佐子(故中村 巧)
東蒲池 豊田 周児(故豊田 澤子)
有明町 江口不二雄(故江口 国男)
徳益 櫻木 重信(故櫻木ミツカ)
久々原 太田英一郎(故太田 種生)
上宮永町 宮島 裕二(故宮島三千代)
間 木原 清子(故木原 寛)
南浜武 田中 謙吉(故田中セツ子)
有明町 山口 文行(故山口セツエ)
田 脇 北原 啓子(故北原 司)
東蒲池 松藤 千恵(故松永 岩男)
藤吉 鐘ヶ江和夫(故鐘ヶ江清子)
吉原 待鳥ハヤ子(故待鳥 忠数)
六合 藤木 勇次(故藤木 絹代)
鷹ノ尾 匿名(故森田 愛子)
中島 黒田香須代(故黒田 幸吉)
中島 黒田 善行(故黒田ハルヲ)
中島 古賀 賢一(故古賀ヒサ子)
皿垣開 堤 実加(故堤 昌敬)
皿垣開 矢ヶ部モト子(故矢ヶ部七朗)
栄 田中 正人(故田中 秀子)
鷹ノ尾 岡野 壽之(故岡野サエ子)
百町 川口 梓(故川口 サヨ)
百町 目野 佑典(故目野リヨ子)
木元 石橋 孝敏(故石橋 昭三)

蒲船津 森 美恵子(故森 富士男)

【令和4年11月1日～11月15日】

間 乗富 眞則(故乗富さゆり)
大浜町 吉開 正明(故吉開 明代)
塩塚 本木 直文(故本木 栄子)
小道具町 川野 文子(故川野 紘)
金納 野口ツユミ(故野口 正敏)
有明町 宮川 信行(故宮川 洋子)
七ツ家 梅崎千恵美(故梅崎俊二郎)
柳河 米田 照代(故藤吉 幸子)
明野 高口タエ子(故高口 鶴雄)
百町 藤丸 政義(故藤丸千津子)
有明町 野田 信二(故野田 愛子)

※順不同、敬称略

※寄附者のご了承を得て記載しております。
なお、寄附者は、柳川市社会福祉協議会へ寄
附された方を記載しており、地区社会福祉協
議会へ寄附された方は含まれておりません。



心温まる寄贈
ありがとうございました。

9月14日、10月12日、11
月17日に藤木久光様(棚
町)からお米を合計300
kg寄贈いただきました。
いただいたお米は、子育て
支援や困窮者への食糧支援、
地域食堂など、本会が行う
事業の中で大切に活用させ
ていただきます。

発行

※営業日以外に寄附をされたい方は、ご相談ください。



社会福祉 柳川市社会福祉協議会

https://yanagawa-shakyo.or.jp/

営業日：月～金(年始年末、祝日を除く)

時間：8:30～17:00

本所

柳川市上宮永町 6-3 柳川総合保健福祉センター「水の郷」内
TEL:0944-72-5347 FAX:0944-72-5346 E-mail:yanagawashakyo5347@tea.ocn.ne.jp

大和支所

柳川市大和町栄 234 大和総合保健福祉センター「まほろばやまと」内
TEL:0944-76-4833 FAX:0944-76-4832 E-mail:yanagawashakyo4833@soleil.ocn.ne.jp

三橋支所

柳川市三橋町正行 476 三橋総合保健福祉センター「サンブリッジ」内
TEL:0944-73-6955 FAX:0944-73-6961 E-mail:yanagawashakyo6955@soleil.ocn.ne.jp



この社協だよりは、共同募金配分金によって作成されたものです。
また誌面中の 赤い羽根マークの事業には、共同募金が活用されています。